

# 2020 年度第 10 回定時支部大会資料

2020 年 7 月 2 日

日本原子力学会東北支部

## 議 事

### (イ) 第1号議案

(1) 2019年度事業報告

(2) 2019年度収支決算報告

### (ロ) 第2号議案

(1) 2020年度事業計画 (案)

(2) 2020年度収支予算 (案)

### (ハ) 第3号議案

(1) 2020年度支部幹事の選出 (案)

### (ニ) 支部賞表彰式

### (ホ) そ の 他

(1) 2019年度事業報告

2019年度第9回定時支部大会

日 時：2019年5月30日(木) 15:30～

場 所：東北大学工学研究科 総合研究棟

第二講義室 (住所：仙台市青葉区荒巻字青葉)

1. 定時支部大会 (15:30-16:00)

議 事

(イ) 第1号議案 (1) 平成30年度事業報告

(2) 平成30年度収支決算報告

(ロ) 第2号議案 (1) 2019年度事業計画(案)

(2) 2019年度収支予算(案)

(ハ) 第3号議案 (1) 2019年度支部幹事の選出(案)

(ニ) 第4号議案 (1) 東北支部規約改定の件

(ホ) 支部賞表彰式

(ヘ) その他

2. 記念講演 (16:15-17:15)

○ 記念講演：「フロントおよびバックエンド化学研究と福島原発事故への対応」

東北大学 客員教授 佐藤 修彰 氏

3. 情報交換会 (17:30-19:30)

場所：東北大学工学研究科センタースクエア 中央棟1階 DOCK

主催、共催および後援のシンポジウム・講演会・セミナー

- ・シンポジウム(主催)：第13回東北原子力シンポジウム

日時：2019年10月29日(火) 10:30-17:10

場所：六ヶ所村文化交流プラザ・スワニー大会議室(青森県上北郡六ヶ所村大字尾駁字野附1-8)

主催：日本原子力学会東北支部

共催：六ヶ所村、日本保全学会東北・北海道支部

講演会参加者：53名、併催見学会参加者：15名

- ・シンポジウム(共催)：

“2nd International Symposium on Decommissioning and Decontamination”

日時：2019年6月25日（火） 9:00－17:10

場所：東北大学多元物質科学研究所

主催：東北大学多元物質科学研究所金属資源プロセス研究センター

共催：慶熙大学、日本原子力学会東北支部

・講演会（共催）

「検査制度開始後の課題と克服方法を考える」

近藤 寛子 氏

マトリクス K/東京大学

日時：2020年2月18日（火） 15:30～17:00

場所：東北電力株式会社 本店 1E 会議室

主催：東北電力（株）

共催：日本原子力学会東北支部

・フォーラム（後援）：第15回量子エネルギー工学フォーラム

日時：2019年8月22日（木）～23日（金）

場所：六ヶ所村文化交流プラザ・スワニー大会議室（青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字野附1-8）

主催：東北大学大学院工学研究科量子エネルギー工学専攻量子フォーラム室

共催：六ヶ所村、日本原燃（株）、量子科学技術研究開発機構六ヶ所核融合研究所

後援：青森県、八戸工業大学、八戸工業高等専門学校、日本原子力学会東北支部、

（公財）環境科学技術研究所、東北電力（株）、電源開発（株）

・セミナー（後援）：六ヶ所・核燃料サイクルセミナー

日時：2019年8月22日（火）

場所：六ヶ所村文化交流プラザ・スワニー大会議室（青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字野附1-8）

主催：日本原子力研究開発機構

共催：東北大学大学院量子エネルギー工学専攻、八戸工業大学

協賛：日本原燃株式会社、原子力バックエンド推進センター

後援：青森県、六ヶ所村、日本原子力学会東北支部、量子科学技術研究開発機構

## 第43回研究交流会

日時：2019年12月13日（金） 9:30－17:15

場所：東北大学 工学研究科 総合研究棟

研究会会場：101号室、ポスターセッション：正面入口2階フリースペース  
主催：日本原子力学会東北支部

口頭発表：7件／ポスター発表：7件（参加者44名）

特別講演

○ 農業環境における放射性セシウムの存在形態と移行

福島大学 環境放射能研究所 塚田 祥文 氏

※2019年度においては2020年3月以降、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、学会の行事も様々中止となった。東北支部の関連としては

- ・2020春の年会（福島大学）
- ・第10回南東北原子力シンポジウム（2020春の年会特別講演として実施予定）

が含まれる。なお、上記2020春の年会中止決定は予稿集作成後の決定だったため、上記特別講演も発表実績としては成立している。

## 支部幹事会

(1) 2019年度第1回支部幹事会

- ・日時：2019年8月5日(金) 10:00～11:30
- ・場所：東北大学量子エネルギー工学専攻本館 4階 大会議室
- ・議題：

- (1) 今年度の幹事について  
異動等によるメンバーおよび所属変更等について
- (2) 今年度活動予定  
東北原子力シンポジウム  
2019年10月29日 実施予定（翌日見学会）  
南東北原子力シンポジウム  
昨年は11月27日実施  
研究交流会  
昨年は12月11日実施  
AESJ 東北カフェ（年4回程度）  
昨年度：6/15、8/8、11/9、2/28
- (3) 2020年春年会現地委員会名簿確認  
役割の件（総務、財務、企画、見学・懇親会、会場）
- (4) 2020年春年会現地委員会活動予定  
現地委員会開催（福島大学）時期確認
- (5) その他  
講演会、フォーラムの共催、後援について  
・第15回量子エネルギー工学フォーラム

- (主催：東北大量子フォーラム室) 後援名義使用について  
・ROP 講演会 (主催：東北電力) 実施予定について

(2) 2019 年度第 2 回支部幹事会

- ・日時：2019 年 9 月 27 日(金) 16：45～17：45
- ・場所：福島大学共生システム理工学類 理工学棟 2 階 大会議室 (212 室)
- ・議題：
  - (1) 東北原子力シンポジウムについて  
東北原子力シンポジウム  
2019 年 10 月 29 日 実施予定 (翌日見学会)  
現状プログラム (資料 1 プログラム案) と準備状況確認
  - (2) AESJ 東北カフェ (年 4 回程度)  
昨年度：6/15、8/8、11/9、2/28  
今年度第 1 回 10 月 25 日 (決定) 10～1 月に 1 回/月 開催予定
  - (3) 今年度予定行事の準備状況について  
研究交流会他
  - (4) その他

(3) 2019 年度第 3 回支部幹事会

- ・日時：2019 年 11 月 1 日(金) 10：00～11：30
- ・場所：東北大学量子エネルギー 1 階 学生研修室
- ・議題：
  - (1) 研究交流会について  
会場準備状況 (講演、ポスター、懇親会 各会場)  
特別講演 (福島大学環境放射能研究所 塚田 祥文 先生)  
予稿集作成について
  - (2) 2020 春の年会「南東北シンポジウム」セッションについて  
講演内容  
共催の確認  
企画セッション提案書作成 (締切 11/11) 等
  - (3) その他行事の実施、準備状況について  
東北原子力シンポジウム・支部見学会開催報告  
AESJ 東北カフェ開催状況：第一回 10/25 実施
  - (4) その他

(4) 2019 年度第 4 回支部幹事会

- ・日時：2019 年 12 月 6 日(金) 10：00～11：30
- ・場所：東北大学量子エネルギー工学専攻本館 4 階 大会議室

・議題：

- (1) 研究交流会について  
プログラム  
その他準備状況
- (2) 2020 春の年会  
現地委員会準備状況
- (3) フェロー推薦の件
- (4) その他行事の実施、準備状況について  
AESJ 東北カフェ開催状況 等
- (5) その他

(5) 2019 度第 5 回支部幹事会

- ・日時：2020 年 1 月 28 日(火) 9：00～10：30
- ・場所：東北大学量子エネルギー工学専攻本館 4 階 大会議室
- ・議題：

- (1) 支部賞について  
功績賞、奨励賞募集、選考について
- (2) 2020 春の年会  
現地委員会準備状況
- (3) その他行事の実施、準備状況について  
AESJ 東北カフェ開催状況 (4 回の開催を予定)  
第一回 10 月 25 日 (金) (参加者 4 名 内学生 2 名)  
東芝エネルギーシステムズ株式会社 廣内 崇幸 氏  
第二回 11 月 29 日 (金) (参加者 7 名 内学生 5 名)  
日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社 今野 隆博 氏  
第三回 12 月 23 日 (月) (参加者 8 名 内学生 6 名)  
三菱重工株式会社 白木 貴子 氏  
第四回 予定  
東北電力株式会社
- (4) その他  
フェロー支部推薦の完了報告  
支部見学会費用の一部支部費負担について  
予算：425,000 円 (理解活動予算として申請)  
請求額 (実費)：457,690 円  
請求差額 32,690 円分の支部費負担可否について  
第 13 回核融合エネルギー連合講演会について  
核融合工学部会主催  
6 月に八戸にて開催予定

\*その他の案件についてはメールベースでの審議を行った。また、第6回の幹事会を2020春の年会の会期中に開催する予定としていたが、年会自体の中止により幹事会も中止した。

## 2019 度 日本原子力学会東北支部見学会

日本原子力学会東北支部では、第13回東北原子力シンポジウムの併催行事として、支部見学会を下記のとおり開催した。

(1) 日時：2019年10月30日(水) 9:00-14:00

(2) 場所：

- ▶ 電源開発大間原子力発電所建設現場
- ▶ 東北電力㈱ 東通原子力発電所

(3) 参加者数：15名

---



## 2019 年度日本原子力学会東北支部功績賞・奨励賞

2019 年度の支部功績賞・奨励賞について、受賞者および授賞理由は下記のとおりである。

### ○ 功績賞

件名： 福島大学環境放射能研究所における取り組み

受賞名： 福島大学環境放射能研究所 殿

授賞理由：

福島大学環境放射能研究所は東日本大震災による東京電力福島第一原子力発電所の事故を契機とし、温帯多雨地域の環境放射能の動態と長期にわたる影響を科学的に解明するとともに、環境放射能に係る様々な分野をリードし、俯瞰的に対応する人材を育成することを目的として、2013 年 7 月、福島大学初の附属研究所として設立された。以降、5 部門 15 研究分野に分かれ、それぞれの研究分野において、「福島」というフィールドを最大限に活用した研究と人材育成に関する取り組みを行っている。例えば、放射性物質の土壌や植物さらには森林、河川、湖沼、海洋といった環境中での移行や循環、また移行に伴う物理化学的形態分析、放射線の野生動物や植物などに与える生物学的影響、放射能モニタリングシステム開発、遠隔サンプリング技術開発などを精力的に行い、これらの研究に関する国内外の様々なプロジェクトへの参画を積極的に進めている。さらに、これらの研究成果の中でも福島第一原子力発電所事故関連の内容についての知見は、「成果報告会」や「情報懇談会」等を地元で開催し、わかりやすく発信する取り組みも行っている。また、現在の研究内容には、研究所所属学生の修士および博士の論文研究テーマとして取り組まれているものもあり、地元福島を研究舞台とした国際的研究に基づく人材育成も進められている。

2019 年 12 月に開催された東北支部研究交流会においては、同研究所、所長の塚田氏より、東北支部会員に向けて、これらの取り組みの目的や研究成果の一部について「農業環境における放射性セシウムの存在形態と移行」というタイトルで講演頂いた。

これら同研究所における取り組みは、福島や東北地区の震災からの復興を学術的に支える取り組みであり、全国や国際的視点でも環境放射能影響を総合的に評価する大変貴重な取り組みでもあるため、東北支部功績賞として相応しい活動であると認め決定された。

○ 奨励賞 (2 件)

件名： Low-cycle fatigue behaviors and hydrogen uptake of 316LN austenitic stainless steel in simulated PWR primary water at different dissolved hydrogen levels

受賞者名： 東北大学 大学院工学研究科 熊 一達 (Yida Xiong) 殿

授賞理由：

当研究では、原子力発電プラントで広く用いられている 316LN オーステナイトステンレス鋼において、近年の PWR 一次冷却水における溶存水素を含む環境を模擬した下での低サイクル疲労試験を行い、その挙動を評価するとともに、鋼の水素脱着特性の溶存水素濃度依存性についての評価も行った。

本成果は、今後の更なる発展により、原子力発電プラント用材料の開発や炉内水環境制御に関して大きく貢献することが期待され、本奨励賞に相応しい内容であると決定された。

件名： 想定外事象対応能力に関する実験研究

受賞者名： 東北大学 大学院工学研究科 高橋 一基 殿

授賞理由：

当研究では、「十分な想定がなされない」、あるいは「あらかじめ訓練されていない」、といった不測の事態や緊急時における臨機応変な意思決定の手法である OODA ループにおける「Observe」「Orient」「Decide」「Act」の要素と想定外事象対応能力の関連性について検討を行い、想定外事象がそれぞれの要素と対応付けできる可能性が示された。

本成果は、今後の更なる発展により、原子力プラントの事故時など、各種想定外事象対応におけるパフォーマンス向上に寄与する事が期待され、本奨励賞に相応しい内容であると決定された。

## (第1号議案(2))

## (2) 2019年度収支決算報告

(単位 円)

科 目	予算額	決算額	差引(予算-決算)	備 考
収入の部				
支部活動費 支部活動費	1,036,000	841,500	194,500	
事業収入	380,000	284,000	96,000	
寄付金収入	0	0	0	
その他	380,000	284,000	96,000	支部大会、研究交流会、 東北シンポジウム等
雑収入	0	0	0	
受取利息	0	0	0	
その他	0	0	0	
当期収入金(A)	1,416,000	1,125,500	290,500	
前期繰越金(B)	896,101	896,101	-	
収入合計(C) = (A) + (B)	2,312,101	2,021,601	290,500	
支出の部				
会議費	311,000	307,048	3,952	
大会	281,000	270,008	10,992	大会案内はがき代、懇親会費
幹事会	30,000	37,040	▲ 7,040	幹事会旅費
事業費	1,044,000	530,869	513,131	
研究交流会費	600,000	198,549	401,451	会場費、要旨集、ボード設置代等
講演会費	304,000	281,600	22,400	バス代、懇親会費
見学会費	70,000	0	70,000	
支部賞	50,000	50,720	▲ 720	賞状、記念品
その他	20,000	0	20,000	
事務経費	61,000	60,383	617	
通信運搬費	4,000	3,583	417	切手代等
事務費	4,000	0	4,000	
消耗品費	3,000	0	3,000	
その他	50,000	56,800	▲ 6,800	ホームページ管理費、 本部回収費56,800を含む
予備費	0	0	0	
当期支出計(D)	1,416,000	898,300	517,700	
当期収支差額 = (A) - (D)	0	227,200		
次期繰越金(E) = (C) - (D)	896,101	1,123,301		
支出合計 = (D) + (E)	2,312,101	2,021,601		

(1) 2020年度事業計画(案)

1. 第10回定時支部大会

日 時：2020年7月2日(木)

場 所：2019年度幹事によるオンライン承認形式

1. 定時支部大会(15:30-16:00)

議 事

(イ) 第1号議案(1) 2019年度事業報告

(2) 2019年度収支決算報告

(ロ) 第2号議案(1) 2020年度事業計画(案)

(2) 2020年度収支予算(案)

(ハ) 第3号議案(1) 2020年度支部幹事の選出(案)

(二) その他

2. 役員会および幹事会

・役員会 年5~6回程度/幹事会 随時、オンライン会議併用

3. 第14回東北原子力シンポジウム(開催未定 青森県六ヶ所村)

4. 支部見学会(開催未定 第14回東北原子力シンポジウムと併催)

5. 第11回南東北原子力シンポジウム(開催未定 福島市)

6. 第44回研究交流会(開催未定 東北大学)

7. 講演会の開催(年3回程度)

8. 「AESJ東北カフェ」開催(年4回、開催未定)

・電力やメーカーの若手職員と東北大学や八戸工業大学等の学生との対話会

・職場での仕事、やりがい、苦勞(メーカー側)、

就職に向けての不安や今後の目標(学生側)等について膝をつき合わせた対話会

9. オープンスクールの開催

支部予算とは別枠で実施:

広報情報委員会オープンスクール小委員会東北支部予算で実施

10. その他

## (第2号議案(2))

## (2) 2020年度収支予算(案)

(単位 円)

科 目	予算額	備 考
【収入の部】		
支部活動費 支部活動費	1,070,000	
事業収入	380,000	
寄付金収入	0	
その他	380,000	支部大会、研究交流会等の参加費見込み
雑収入	0	
受取利息	0	
その他	0	
当期収入金(A)	1,450,000	
前期繰越金(B)	1,123,301	
収入合計(C) = (A) + (B)	2,573,301	
支出の部		
会議費	311,000	
大会	281,000	大会案内、役員改選投票はがき代、懇親会費
幹事会	30,000	交通費
事業費	1,078,000	
研究交流会費	600,000	会場費、要旨集、ボード設置代等
講演会費	304,000	懇親会費
見学会費	104,000	バス代
支部賞	50,000	賞状、記念品
その他	20,000	謝金他
事務経費	61,000	
通信運搬費	4,000	切手代等
事務費	4,000	
消耗品費	3,000	コピー代、封筒代
その他	50,000	ホームページ管理費
予備費	0	
当期支出計(D)	1,450,000	
当期収支差額 = (A) - (D)	0	
次期繰越金(E) = (C) - (D)	1,123,301	
支出合計 = (D) + (E)	2,573,301	

(註) 予算の科目間の流用を認める。

(1) 2020年度支部幹事の選出(案)

(社)日本原子力学会東北支部 2020年度新幹事候補者

(信任・不信任投票の対象となる方)

支部長	新堀雄一	東北大学大学院工学研究科 教授	新任
幹事	笠田竜太	東北大学金属材料研究所 教授	改選
〃	志田原美保	東北大学大学院工学研究科 講師	改選
〃	藤原充啓	東北大学大学院工学研究科 助教	改選
〃	小山真一	日本原子力研究開発機構 福島研究開発部門 廃炉国際共同研究センター	改選
〃	越智英治	燃料デブリ研究ディビジョン ディビジョン長 日本原燃(株) 執行役員 再処理事業部 副事業部長(新規制基準)	改選
〃	星野 剛	(株)青森原燃テクノロジーセンター 代表取締役 社長	改選
〃	吉田文久	電源開発株式会社 大間原子力建設所 副所長	改選

(留任のため、信任・不信任の対象にならない方)

副支部長	金澤定男	東北電力(株) 原子力本部 原子力部長
幹事	高橋 信	東北大学大学院工学研究科 教授
〃	小沢喜仁	福島大学共生理工学研究科 教授
〃	佐藤 学	八戸工業大学大学院工学研究科 教授
〃	相澤直人	東北大学大学院工学研究科 助教
〃	高橋利昌	東北電力(株) 原子力本部 原子力部(原子力技術)課長
〃	松永哲哉	東北電力(株) 女川原子力発電所 原子炉主任技術者
〃	渡邊洋平	東北インフォメーション・システムズ株式会社 開発運用本部 システム開発1部 担当部長